

磐城時報

日九十

編輯兼發行 岡田 弘成
印刷所 加納活版所
發行所 磐城時報社
一部金貳圓 一月金十圓
廣告料 一行十二字 五十錢
日刊(日曜祝祭日)翌日休刊

湯本の豪遊客は 稀代の詐欺漢

殺人未遂の前科者

去る十二日磐崎村大字上湯内金を詐取しやうとしたが長谷嶺泉宿姥の湯に宿泊し未遂に終つたので今度は双湯本町のカズエーで連日豪華郡富岡町に水田十町歩を遊を極め平署に檢舉された賣り度いがあるが非常に東白河郡宮本村生れ農前科優良な田だから買った方が二犯葉谷榮助(三三)は平署好いと思ふ、自分は一万圓を取調べた結果彼の持つ一を出すから不足分を白石、見堂々たる風貌と能辯によつて大掛りな詐欺を働らうとしたが未遂に終り、その腹癒せに連日徹底的に飲み遊んでゐたものと判明した。彼は元本縣師範學校を卒業、小學校で教鞭をとつてゐたが零落し殺人未遂で懲役五年の刑に處され一昨年宮城刑務所を出所したもので、その後各地を轉々し去る五月三十日赤井村大倉嶺泉宿白石屋事白石源一氏方を訪れ郷里に石綿山五町歩を持つてゐるが千五百圓で東京神田區の遠野陸郎といふ者に賣る約束をしたのだが一日も早く決めたといふ手紙を示して巧みに欺き白石氏が信用して知人の田村那飯豊村前代議士小島智善氏の貸渡部延雄(四二)氏に六百圓で賣る約束をし

昭和和絹工場

七月初旬から操業 職工千五百名採用

錦村昭和和絹工場は外部の八日夜泥酔の上平町長崎町建築を殆んど完了し紡糸室清野古物店に暴れ込み家人捲取室等は早くも機械類のに暴行を働いたので平署に取付を開始し近く出来る検査された。管で、巖に募集中の男女職工は既に一千五百名の採用のなし豫定通り七月初旬には操業を開始する見込みである。

振替貯金 加入の好機

仙臺振替貯金課所屬の口座番號は目下一萬三千番臺に達して居るそうだが、同課報によつて駆けつけた平署員に捕へられたが、捕へら

泥酔して亂暴

内郷村綴線正二(五八)は十

山崎氏の美舉 保險見舞金を寄附

平町二丁目山崎酒版所主山を拒絶したが肯き容れられ崎徳次郎氏は去る三月中東ぬため右百圓を平町消防組隣の草野産業株式會社の火に五十圓、火災保險料金引災に際し山崎氏が乗て契約下運動費中に五十圓を夫々してゐる保險會社から百圓寄附した。最近保險金欲しの見舞金を贈られたが、損の火犯が跋扈する際寄附害も蒙らないのに見舞金をな行為であると絶讃されて受ける理由がないとして之を。

棍棒を揮つて 二圓を恐喝

双葉郡龍田村乙女次郎陸道れる際警官と格闘、本署に工事土工茨城縣多賀郡草川連行されても署員に喰つて村生れ折笠西松二八は昨十八日夜七時頃内郷村安齋茂吉(三〇)と共に四尺余の棍棒を持つて内郷村綴遠藤某方に暴れ込み昔のうらみを種に恐喝して二圓を出させ去らうとする處に急報によつて駆けつけた平署員に捕へられたが、捕へら

大一屋で寄附

平町二丁目大一屋商店主丹野榮三郎氏は既報の如く十七日死去したが、嗣子善吉氏は遺言により十九日町役場を通じ左の如く寄附した。百圓小學校、五十圓消防組、五十圓消防組。

落磐で壓死

内郷村磐城炭礦坑夫岩城三郎(三〇)は十八日午後一時頃同坑住吉坑内で作業中落磐で壓死した。

夏期素談會

四倉喜多會では二十一日午後一時から同町磐城セメント會社剣道場内で夏期素談會を開くが、宗家から上野八郎氏臨席する。

平驛を中心にして 海水列車擴大

水戸運輸事務所では今夏海水浴客の便を圖り七月二十九日から八月二十五日まで平を中心として臨時列車を左の如く運轉する事になつた。

▲下り 平着午前九時三十分の列車を平發九時五十分の濱行の臨時列車として運轉

▲上り 平發午後五時〇五分の上野行列車は久の濱を四時三十分、四倉を四時三十分に出發して直通運轉する

▲七月三十日、八月一日二、九か十一日は平着午前七時三十分七分の濱行の臨時列車として運轉し尚當日は前記列車及び湯本發午前八時四十分、同十時二十五分久の濱行ガソリン車を波立藥師の裏に停車せしめ降車客の取扱をなすと同時に午前中四、五の列車を指定して割引乗車券を發賣する筈である。

貸ボートと釣

涼味を孕んだ 丹後澤は招く 夜間も電燈を点じ美觀です... 一日の清遊は是非 平町の丹後澤名勝地へ

主催 丹後澤遊覽會 「花友」 八田 與一 電話六九五番

土地賃貸價格の改訂に就て

(一) 高屋稅務署長(寄) 治維新後早くも明治六年地現在地租を徵收する課稅標準を標準とする地租條例が準となつてゐる土地の賃貸定められ、その後昭和六年價格は大正十五年法律第四地租法が施行せられるまで十五號土地賃貸價格調査法四十八年間續いたのでに依りまして大正十五年四ありましたが、その間に一月一日現在の有租地については地價修正は僅に數回に調査され昭和六年法律第六ありましたが、大正十五年四月一日から實施されたも調査はこれの舊來の地價課稅の地租法第九條に依りますとして當時の稅務當局は非常土地の賃貸價格は十年毎にな苦心を拂つたものであり

になつてゐますが、その第一面の改訂は昭和十三年に於てこれを行ふものとされてゐます關係からこの改訂の爲めの賃貸價格の調査は今年年中にこれを行はなれば實施期に間に合はぬ譯田充子、笠之段長瀬昌子合からしてこの調査に關す小袖會我菊地和子、松風谷口壽子、玉葛野崎貞子に提出され、その協賛を得八島三井敬子、天鼓白土喜伯、網之段上野八郎、外獨吟、連吟、附祝言。地租はわが國に於て最も古

外科専門
光線科
 入院 應需
 平町南町
 上田外科醫院
 電話一・二九番

夏の京呉服とうすもの

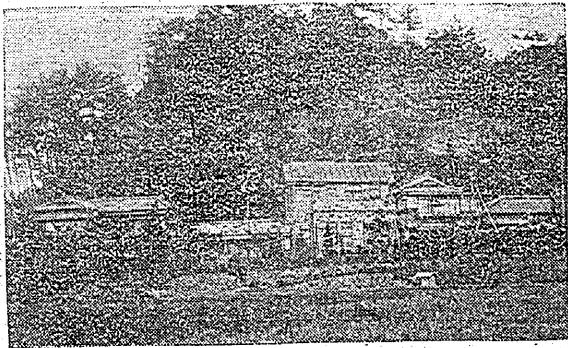
紋紗小紋や呂小紋・ジヨゼツトと涼しい氣分の柄が澤山入荷致しております。單帶・呂丸帶・呂九寸・種々取揃へて御座います。どうぞ御買物は三井へ御用命下さい。

最も新しい柄の中形ジヨゼツト、紅梅織や流行の絞りが山と積んで店内を夏氣分に致しまして皆様を御待ちして居ります。



三井呉服店
 電話38・284番

御宴會



サービス自動車...
 団体廿人以上にはお迎ひの自動車をお送りします。
 (北は平町・南は植田町まで)

毎度格別の御最盛いたゞき難有く御禮申し上げます。愈々御宴會季節と成りましたので、御宴會の御下命賜り度々団体様には御徳用な下記弊館御宴會規定を精々御利用下さり度々御願申し上げます。

松印	3.50	御會席七品付(外果物、御飯香物) 共一式 藝妓花代、御酒、入浴料、サービス料
竹印	3.00	御會席六品付(外果物、御飯香物) 共一式 藝妓花代、御酒、入浴料、サービス料
梅印	2.50	御會席五品付(外果物、御飯香物) 共一式 藝妓花代、御酒、入浴料、サービス料

但十人以上ノコト。藝妓ハ五人様毎ニ一人二時間。(松印=限リ半五五人様=一人付) 御酒、御一人酌酒二本ヅ、ノコト

◎お申込みは時節柄なるべく至急下記へ
 お問合せは 電話(小名濱)103番
 通話料は弊館にて負擔いたします。

小瀧鑛泉 **瀧乃湯旅館**
 電話103 割烹部

漆器と家具は
和久井屋
 平町一丁目
 電話四〇五番

春は...
 レンコート
 春のオーバ
 春のセビロ
 御用命を!
 平町四
 正礼堂洋服店
 電話四三番

女工さん 集募
 委細面談
 加納活版所

大蔵省允許
無盡
 断然群ヲ抜ク
 新發明

磐城高等女學校
夏の制服賣出
 輝く碧空の下に颯爽となかやの制服で!
 型。生地。裁縫。細かい点にまで充分吟味して御座います。
 1回45銭ヨリ
なかや洋服店 平町三番 電話203

平町田町 (電話五二三番)
高久病院
 醫學士 高久 忠
 新湯醫學士 赤羽 清
 藥劑士 佐竹 菊雄
 外科花柳病科
 レントゲン科
 内科小兒科
 耳鼻咽喉科

時代の要求
 皆様の足?
 尼子タクシーへも豆タクが入りました
 御支關から支關へ迅速簡便
 是非御利用を
 市内 三〇銭
 市外 四割引
宮行 直通は二丁目尼子自動車部より發車いたします
 平町二丁目
尼子自動車商會
 電話六四〇番

父丹野榮三郎儀病氣の處療養不相叶昨十六日午後八時死去仕候間此段御通知申上候
 追而葬送の儀は六月二十日午後二時出棺大館青雲院に於て佛式により相營可申候
 昭和十一年六月十七日
 福島縣平町二丁目
 喪主 根本善吉
 親戚一同

吸入用酸素純度99%
 度量度
 モノサシ
 ハカリ
 マス
 体温器
 寒暖計
 秤ノ取緒・錘系・修覆致シマス
關内藥局
 電話四〇番

夜
腸胃
 胃腸病科
 花柳病科
 性病科
 泌尿器病科
 皮膚病科
 肛門病科
門專
松村
 性病科
 胃腸科
 院醫科
 (番七〇一電) 町南町平
 療 間